

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		電気事業			
貯蔵する危険物の概要		引火点	40 °C	貯蔵温度	30 °C
基礎、据付方法の概要		鉄筋コンクリート基礎にアンカーボルト6本を使用し据付ける。			
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型		常圧・加圧 (k p a)	
	寸法	内径 4,400mm 高さ 7,200mm		容量	全容量 109,478リットル 空間容量 9,478リットル 申請容量 100,000リットル
	材質、板厚	S S 4 0 0 屋根板 4.5mm、側板 6.0mm、底板 6.0mm			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	50 mm k p a	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				k p a	
液量表示装置	フロート式液面計		引火防止装置	有・無	
不活性気体の封入設備	なし		タンク保温材の概要	なし	
注入口の位置	防油堤内		注入口付近の接地電極	有・無	
防油堤	構造	容量	排水設備		
	鉄筋コンクリート	11.0 m × 11.0 m × 1.0m 基礎容積 7.6 m ³ 実容積 113.4 m ³	堤外に排水弁を設け、油水分離装置を経て構内排水溝に放流する。		
ポンプ設備の概要	電動ポンプ 2基				
避雷設備	タンクに接地アースを設ける。				
配管	SGP、弁は鋳鋼				
消火設備	第3種固定式泡消火設備 2基 第4種粉末消火器 50型 1基 第5種粉末消火器 10型 2個	タンクの加熱設備	なし		
工事請負者住所氏名	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇株式会社〇〇支店 所長 〇〇〇〇 電話 〇〇—〇〇〇〇				

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。